２０２０年度　第６回日本語学習支援ボランティア研修会

日野市国際交流協会
日本語教室主催

≪日本語学習者にみられる母語干渉≫
―中国語、ベトナム語、英語、韓国語を中心として―

日本語学習において、学習者の母語によって異なる母語干渉が存在しており、会話、作文、文法等、様々な分野に影響を与えることが知られています。日本語学習者にとって効果的な指導を実現するためには、これら母語干渉の知識を前提として指導することが求められます。

当日は、基本的な母語干渉について概観し、中国語、ベトナム語、英語、韓国語を母語とする学習者の音声上の母語干渉を中心に解説いたします。また、この母語干渉の影響は、発音のみならず、語彙習得や文章表現など、様々な分野にみられることから、各分野での指導における留意点について検討いたします。

開催日時：２０２０年２月６日（土）　１４：００～１６：００
開催形式：　ＺＯＯＭ　（ＺＯＯＭミーティングルーム接続にて）
※参加にはＺＯＯＭ接続が必要です。

講師：大久保　雅子氏
（東京大学グローバルキャンパス推進本部日本語教育センター・助教）
早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。日本語教育学博士。専門は日本語音声習得、日本語音声教育、ブレンディッド・ラーニング。香港、 ロサンゼルス、東京の日本語学校にて、日本語教育に従事。 その後、早稲田大学日本語教育研究センター、東京大学教養学部、上智大学言語教育研究センターなどの非常勤講師を経て、2020 年 4 月より現職。上智大学大学院では「日本語音声学」の授業も担当している。主な著書に、『シャドーイングで日本語発音レッスン』（スリーエーネットワーク）（共著）などがある。

◆受講対象　　ＨＩＦＡ日本語教室ボランティア
ＨＩＦＡ一般会員とくちこみによるトライアル参加
日野日本語連絡会所属ボランティア
※ZOOM 接続が可能なかた

◆参加費　　無料

◆申込み　　**１月３０日（土）までに**　ＨＩＦＡ事務局（４Ｆ）へお申込み下さい。
（定員７０名を予定。）
申込時、氏名・所属・メールアドレスをお伝えください。

☏042 - 586 - 9511　✉hifa-office@ab.auone-net.jp